

どい 土肥こうすけ後援会ニュース



発行:土肥こうすけ後援会 発行責任者:出原 逸三 編集責任者:三田 哲治
〒525-0044 草津市岡本町1000番地2(ダイキン工業労働組合滋賀支部内) TEL:077-564-1153

～2018年の抱負とごあいさつ～

働く仲間の代表として、一本筋を通してがんばります！

松の内も過ぎ、平常の生活になりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。旧年中に頂いたご厚情に感謝申し上げますとともに、本年もご指導とご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

■理念を貫き、皆様とともに市政に向き合います！

昨年10月に施行された衆院選では、大変お世話になり、ありがとうございました。残念な結果となってしまいましたが、皆様から頂いた大きなお力に感謝申し上げます。

さて、衆院選をきっかけに、今なお、混迷状態が続いている民進党に籍を置いている私の今後についてですが、これまで通り民進党の地方議員として活動を続けたいと考えております。

民進党が掲げる「すべての人に居場所と出番を」という理念は、老若男女、すべての人が活躍できる社会を目指す私の思いそのものです。

高齢者福祉や障害者福祉、子育て・教育、都市計画、防災・防犯など、あらゆる分野において安心・安全・便利に暮らせるまち・くさつを実現して参りますので、今後とも私の活動に対するご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

■安心・安全な生活環境の実現をめざして

昨年10月から、産業建設常任委員会に所属することとなりました。商工・農水・観光といった、あらゆる産業の活性化を図りつつ、道路や河川、上下水道などの整備や維持管理について行政と活発に議論をしながら、市民の皆様が安全に安心して暮らせる生活環境づくりを進めてまいります。

■「地域座談会」を開催いたします！

地域課題や困りごと、市政に対する疑問やご意見について、皆様の生の声を頂戴したく、市内各地にお伺いし、直接お話する場を定期的に設けさせて頂きたいと考えております。

直近では、以下の2地域で座談会を開催しますが、これ以外の地域については別途ご案内申し上げますので、是非ともご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

・2018年2月24日(土)10:00～11:00

地域: 笠縫東学区

場所: 野村会館

・2018年3月24日(土)10:00～11:00

地域: 矢倉学区

場所: 矢倉まちづくりセンター(旧市民センター)



■ 平成29年9月定例会 議会報告

9月定例会では、補正予算や条例改正など、計31件の議案がありましたが、紙面の都合上、全てを紹介することはできませんので、重点的に審議を行った「平成28年度決算審査」についてトピックスで報告いたします。

決算審査特別委員会では、全体的な審査に加え、市の主要事業31項目について、当初予算編成時の目的に照らした費用対効果や事業効果が得られたのかを評価しました。また、評価結果が今後の市の事業執行や、予算編成に生かされるよう、市長に申し入れを行いました。

子育て応援ヘルパー派遣費

▼事業概要

- ・草津っ子サポート事業
- ・多胎児家庭ヘルパー派遣

▽評価と申し入れ内容

当初見込んでいたよりも、利用者数が少なかった。自己負担額や利用時間など利用条件の面において、利用者とのニーズに合致しなかったことが要因の一つではないか。

今後は、利用者が使いやすい制度となるよう、利用条件の見直しを行うなど、改善を図って頂きたい。



地域で創る地区防災計画策定支援費

▼事業概要

- ・地域で作成する学区地区防災計画策定にかかる補助金の支給

▽評価と申し入れ内容

地区防災計画は地域の実情に即した計画であり、効果が大いに期待できる施策。

計画策定を支援する体制など、課題への対応策を早急に立案し、できるだけ早期に全学区の策定が進むよう、今以上に積極的な支援に努めていただきたい。



自然環境保護事業費

▼事業概要

- ・自然環境保全地区の日常の維持管理費用の助成
- ・保護樹木の管理費用の補助 他

▽評価と申し入れ内容

自然環境保全地区において、近年、鳥類の営巣等による環境への悪影響や、高木の伐採など、地域だけでの対応が困難な状況が見られる。

良好な状態に保全する地域の活動で、資金不足や高齢化に伴う人手不足などに苦慮している状況がある。地域ごとに異なる実情に即した支援となるよう、保全地区助成金制度の内容を見直し、改善を図っていただきたい。



認知症初期集中支援チーム活動費

▼事業概要

- ・専門職チームによる医療・介護の導入調整等の支援にかかる活動

▽評価と申し入れ内容

比較的若いまちと言われている草津市においても、高齢化の波は徐々に押し寄せてきており、認知症を患う方の人数も、増加傾向にある。そうした中で、この取り組みは重要であると捉えている。

医療機関等の関係機関に当該チームの支援内容や効果について十分理解してもらい、引き続き、必要な対象者への支援を行っていただきたい。



■ 平成29年11月定例会 議会報告

今回の議会では、補正予算や条例改正など、計29件の議案について審議いたしました。市民の皆様が生活を営む中での身近な問題についてトピックスでご紹介いたします。

議第96号 一般会計補正予算について

▼市立プール整備の第一歩

今回の一般会計補正予算（議第96号）には、市立プールの整備に向けた基礎設計や測量等に使用する約1,900万円が含まれています。

▼市民の健康づくりの拠点として期待

プール新設の目的は、2024年に開催される滋賀国体における水泳競技を草津市で実施するためですが、私が注目しているのは国体終了後の施設運用です。

厚生労働省が発表した平成27年の都道府県別平均寿命ランキングで、男性は滋賀県が初の1位となりました。女性も僅差で4位ということで、全国に誇れる長寿県となっております。

しかし、健康寿命ランキングでは、男性は31位、女性は39位という残念な結果となっております。

こうした現状から、今回新設するプールには、部活動や実業団の合宿・大会誘致といった競技志向の活用だけでなく、市民の健康増進に大きく寄与する拠点としての、積極的な運用を求めてまいります。



■ 一般質問（概要）

1. 草津市営火葬場について

👉 質問の狙い

草津市営火葬場を市民が使用する場合、9,000円の火葬料が必要です。一方、市民が市外の火葬場を使用した場合、60,000~70,000円もの使用料が必要となります。

この差額の一部でも補助ができる制度を創設し、市民にとっての経済的負担を軽減したい。

🗨️ 一般質問

今後、火葬需要がますます増加していく中で、今の3炉体制では需要に応えきれず、市営火葬場を使いたくても使えない方が出てくる。

新たな火葬場を整備するまでの期間だけでも、市民が市外の火葬場を使用した場合にかかる火葬料の一部を補助する制度を創設し、市営火葬場利用と同等の負担にするべきではないか。

📝 答弁

火葬場をもたない自治体では、市民に対して火葬料の一部を補助する制度を実施しているが、草津市のように、火葬場を運営している自治体では補助を実施していない。ただ、火葬需要が増していくことから、補助制度の導入に向けた調査研究を行いつつ、火葬場の更新整備について話を進めていきたい。

🏡 土肥の今後の取り組み

現在の火葬場は、来年で38年目となり、総務省が定める耐用年数に到達します。また、火葬需要についても、2年後にはもう1炉必要になると予測しているにも関わらず、一向に火葬場を新設する動きがありません。

施設の老朽化、火葬需要の増加、いずれの観点からも、今後さらに市営火葬場を使いたくても使えない方が増えてくることは容易に予測できます。このことを、本議会にて再三にわたり質問を繰り返しましたが、十分な答弁を得ることは出来ませんでした。

今後も諦めず、行政との議論を深め、補助制度の創設と火葬場の早期新設を求めてまいります。

■ 地域の座談会をやっています！

地域課題をお聞きし、行政サービス向上に繋げるために座談会を開催しています。

あわせて、議会や私の活動を報告し、市政へのご理解を深めて頂きました。

●各学区での議論（抜粋）

① 矢橋総合会館（老上西学区）

今年度予算で実現した、「鷹によるサギ類の追い払い」の効果について、地元住民の皆様からの実感を聞かせていただいたところ、サギによる悪臭やフンの影響は、かなり改善されたとの評価を頂きました。

新たに、マンションにお住まいの方からは、鳩やカラスによる糞害で困っておられることを聞かせていただきましたので、引き続き、人と自然が共存できる環境づくりに努めます。



② 老上まちづくりセンター（老上学区）



ご参加いただいた方からは、南草津の南田山交差点から西に走る道路の幅を拡げて欲しいというご要望を頂きました。

その道路については、来年度から街路樹の伐採などに着手し、拡幅工事を始める予定となっておりますので、計画が遅れなく進むよう、行政の対応をしっかりとチェックしてまいります。

また、身近にグラウンドゴルフができる環境を整えてもらいたいとのご意見も頂戴しました。健康長寿のまちづくりを実現するための環境整備を引き続き求めてまいります。

③ 志津まちづくりセンター（志津学区）

高齢化が進み、公共交通網がまだまだ不十分な草津にあっては、アメリカや中国などで積極利用されている配車アプリ（Uberなど）を活用してはどうか、とのご提案を頂戴いたしました。

日本では「白タク」にあたるため、実現に向けては規制の緩和を待たなければなりません。ドア・トゥ・ドアサービスを実現する新しい乗り合いタクシーサービスなど、新たな公共交通のあり方を模索してまいります。



草津4コママンガ

第6回
「走る！編」

作：TKG推し



土肥こうすけへのご意見、ご質問は 土肥こうすけ後援会 まで

〒525-0044 草津市岡本町1000番地2（ダイキン工業労働組合滋賀支部内）

TEL:077-564-1153

FAX:077-565-9840